

ブロッコリーの「幸せになるための勉強法」第十四話

さあ、いよいよ今年の入試が始まりました。毎年、この時期になると、きまって思い出す「神様のお話」があります。

ある男の人が浜辺で、ぼんやりと空を見上げていました。そのとき、今まで歩んできた自分の人生が、次々と浮かんできました。そして、男の人が後ろを振り返ると、延々と刻まれた自分の足跡がありました。足跡をよく見てみると、二つの足跡があることに気がつきました。男の人は、こう思いました。

「自分は、神様と一緒に歩いてきたんだな。」

ところが、道のところどころで、足跡が一つになっていました。足跡が一つになっているときは、人生の中で最も辛く、苦しく、悲しみのどん底にあった時期でした。男の人は驚いて、空を見上げてこう言いました。

「神様、どうして、私が辛く苦しいとき、あなたを最も必要としていたときに、私をお見捨てになったのですか？」

その時、空からこんな声が聞こえてきました。

「子よ、それは違う。私はお前を見捨てたりはしなかった。私はいつもお前と一緒にいた。お前が苦しいとき悲しいときに、私はお前を背負って歩いていたんだよ。だから、足跡が一つなんだよ。これからも、いつも一緒にいるよ。」

神様が、いつも君たちを見守ってくださっています。お父さんお母さんや周りの人達も、君たちを愛してくれています。

受験生のみなさんへ。必ず志望校に合格するっておきの方法を教えましょう。第一志望校の受験の朝か前日の夜、お父さんお母さんに「受験の日を迎えることができたのは、お父さんお母さんのおかげです。ありがとう。」と言って、素直に感謝しましょう。心から言えた人は必ず合格します。人に対する思いやりの心が持てるようになると、心が温かくなり、不思議な力がわいてきます。人間は、自分ひとりのためでなく、人のためにだったら、ものすごい力を出すことができます。期待にこたえられなかったらどうしよう。心配する必要はありません。お父さん・お母さん・ブロッコリーが、今の君たちに期待していることがわかりますか？合格不合格ではありません。受験まで誠実に一生懸命に過ごします。受験本番で、悔いのないように、持っている力をすべて出し切ることです。結果は後からついてきます。君たちなら、きっと大丈夫。信じています。もっともっと明るく楽しい未来が待っています。ワクワクしながら受験に向かっていきましょう。